

くすのき

親和女子高校進路通信 高校1・2年 2021年度第1号

新学年・新学期が始まりました。

新しい学年がスタートし、1月が経ちました。新たな学年を迎え、学校での生活、毎日の授業、部活動など、順調に過ごすことができているでしょうか。2週間後には中間考査があります。生活を整え、考査に向けて学習計画を立て全力で取り組んでほしいと思います。

○スタディサポート学習状況リサーチ結果から

<進路希望の結果>

4月に実施したスタディサポートで皆さんが回答した希望進路です。今回の調査では、国公立大学を志望する生徒は、高校2年生では51.4%、高校1年生では40.8%です。高校1年生は2学期にかけて文理選択をはじめ、この半年で志望分野や大学を決めていくことになります。

高2		高1	
国公立大	私立大	国公立大	私立大
51.4%	22.5%	40.8%	16.8%

<家庭学習の時間>

家庭学習の時間です。平日、高校2年生で平均1時間21分、高校1年生で平均1時間10分です。30%近い人が学習時間を0.5h以下しか取れていません。これでは、2年後、3年後に志望校に合格することは難しいでしょう。学習時間としては、学年+1時間を目指してください。高校2年生では3時間、高校1年生では2時間机に向かってください。習慣化するには決まった時間に決まった場所で学習することも大切です。1年後にそれぞれの学年で学習時間が大きく増えていることを期待しています。

	高2		高1	
	平日	休日	平日	休日
平均	1時間21分	2時間4分	1時間10分	2時間6分
0h	16.2%	16.2%	13.0%	8.7%
0.5h	13.9%	6.4%	22.3%	8.7%
1h	19.1%	13.3%	25.5%	13.0%
1.5h	19.7%	10.4%	16.8%	14.1%
2h	18.5%	19.7%	12.5%	22.8%
3h	7.5%	13.9%	9.2%	14.7%
4h~	4.6%	20.2%	0.5%	17.9%

○速読プログラムが始まります

今年度からiPadを用いた速読プログラムを実施します。この講座では、速読力・解く力・発想力を鍛え、情報を読み解く力を伸ばします。この講座で身につけた情報を読み解く力は、大学入学共通テストなどの大学入試や社会に出てからも必要となるものです。校内で定期的にも実施する予定ですが、校外においても自主的に進めていくことも可能です。6月、11月に速読検定を実施し、その成果を定期的に測る予定です。

高1学年団から伝えたいこと

今行われている決意宣言では、多くの皆さんが、「中学のときよりも日々の勉強時間を増やして頑張りたい」と語っており、非常に頼もしく感じています。「頑張ろう!」と心新たにスタートを切った皆さんに、以下の2点をお伝えします。

<予習・復習の徹底を!>

高校での学びを自分のものにしていくために、**1番大切にしてほしいことは、日々の授業を集中して受け、予習・復習を欠かさないことです。**

予習では、授業で扱う教科書の範囲を読み、内容や疑問点の確認を行きましょう。

復習では、学んだ内容の大切な部分を振り返るようにしましょう。1週間の学びが定着しているかどうかを確認するために、週末に、学んだ範囲の問題を問題集等で探し、解いてみることも効果的です。

予習⇒授業⇒復習のサイクルが徹底できれば、授業の理解度・定着度は格段に増します。

なお、各科目から出される課題は、予習・復習のどちらかに当てはまるものはずです。「課題が出されているからやろう」と受け身になるのではなく、「この課題はこの部分の予習・復習になるからやろう」と主体的に課題に取り組みましょう。

<毎日学習する習慣をつくるために>

「毎日3時間勉強しよう!」と決意したものの、勉強を習慣化できない、もしくは、時間が足りないと困っている場合は、**週ごとの学習計画をたててみましょう。**いつ、どの科目の、何を勉強するかの計画をたてるのです。

計画をたて、自分がすべきことが明確になれば、ただ何となく机に向かうということはなくなります。また、どの時間に勉強できるかを考えることで、意外と時間があることに気が付くはずです。夜11時に寝る習慣がある場合は朝少し早く起きれば勉強する時間はありますし、通学時間が長い場合はその時に英単語などの暗記をすることができるはずです。

計画を立てる際の注意点は、詰め込みすぎないようにすることです。計画通りにいかないことも当然あるので、できなかった部分を補う時間を用意しておくことが大切です。

そして、計画を立てて実行した勉強は必ず記録に残しておきましょう。やったことをきちんと振り返ることでさらに良い計画を立てられるようになります。

このように、計画を立て、実行し、振り返ることは、学びへのモチベーションを保つことに効果的です。さらに、近い将来、進路の目標ができたときには、自分の進路に合わせた学習計画を立てることが必ず求められることになります。その際、困ることのないよう、計画を立てて勉強する習慣を今からつけていきましょう。

